

第10回全九州マスタース空手道選手権大会

1. 主催 (一社) 全日本空手道連盟九州地区協議会
2. 共催 (一社) 佐賀県空手道連盟・(一社) 長崎県空手道連盟・(一社) 熊本県空手道連盟
(一社) 大分県空手道連盟・(一社) 宮崎県空手道連盟・(一社) 鹿児島県空手道連盟
(一社) 沖縄県空手道連盟
3. 主管 (一社) 福岡県空手道連盟
4. 後援 公益財団法人全日本空手道連盟・福岡県・公益財団法人福岡県スポーツ協会
5. 会場 さざんびあ博多 (福岡市博多区南本町 2-3-1 TEL: 092-502-8570)
6. 日時 令和 8 年 3 月 14 日 (土)
11:00 開場・受付 13:00 開会式 17:30 閉会式
12:15 審判会議 13:30 形競技開始
12:30 監督会議 15:30 組手競技開始

7. 種別 [種目] 年齢は令和 7 年 4 月 1 日現在とする

《男子》 [組手 1 部] 40 歳～44 歳 [形 1 部] 40 歳～49 歳
 [組手 2 部] 45 歳～49 歳 [形 2 部] 50 歳～59 歳
 [組手 3 部] 50 歳～54 歳 [形 3 部] 60 歳～69 歳
 [組手 4 部] 55 歳～59 歳 [形 4 部] 70 歳以上
 [組手 5 部] 60 歳～64 歳
 [組手 6 部] 65 歳～69 歳
 [組手 7 部] 70 歳以上

《女子》 [組手 1 部] 35 歳～39 歳 [形 1 部] 35 歳～44 歳
 [組手 2 部] 40 歳～44 歳 [形 2 部] 45 歳～54 歳
 [組手 3 部] 45 歳～49 歳 [形 3 部] 55 歳以上
 [組手 4 部] 50 歳～54 歳
 [組手 5 部] 55 歳以上

- ※ 参加選手の申込人数制限は設けない。ただし、参加者の人数によっては種別を変更することもある。
- ※ 【組手】 3名未満は種目を統合し、4名以上はトーナメント、3名はリーグ戦とする。
- ※ 【形】 4名未満は種目を統合する。
- ※ 監督については、各都道府県 1 名とする。

8. 競技上の規定及び方法

競技は、(公財) 全日本空手道連盟競技規定に基づき行う。また、競技方法は次の通りとする。

- (1) 男子組手個人戦、女子組手個人戦

- ① トーナメント方式とする。
- ② 3 位決定戦は行わない。
- ③ 競技時間はフルタイム 2 分とする。
- ④ 勝負は 6 ポイント差とする。

(2) 男子形個人戦、女子形個人戦

- ① 形競技はトーナメント方式とし、勝敗はフラッグ制とする。
- ② 3位決定戦は行わない。
- ③ 演武する形は参加人数により、以下の通りとする。

原則回戦ごとで同じ形を繰り返し演武してはならないが、
参加人数9～16名の場合、1・2回戦は同じ形を繰り返し演武してもよい。
参加人数17名以上の場合、1・2回戦、3回戦・準決勝は同じ形を繰り返し演武してもよい。

- ・ 4名 1回戦指定形、決勝戦得意形 (形は2種類必要)
- ・ 5～8名 1回戦指定形、準決勝得意形①、決勝得意形② (形は3種類必要)
- ・ 9～16名 1・2回戦指定形、準決勝得意形①、決勝得意形② (形は3種類必要)
- ・ 17名以上 1・2回戦指定形、3回戦・準決勝得意形①、決勝得意形② (形は3種類必要)

③ 指定形および得意形は、全空連競技形リスト(令和7年4月1日制定)から選択しなければならない。

(3) 審判員は、各県4名を推薦し派遣することとする。

尚、各県から推薦する審判員は地区組手審判員及び県形審判員以上の資格を有すること。
不足する場合は開催県の福岡県空手道連盟が選出し委嘱する。

9. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

(公財)全日本空手道連盟会員登録者で、かつ公認段位の所持者であり、下記に該当する者。

- (1) 令和7年4月1日現在で、前記「8種別(種目)」に該当する年齢の者。
- (2) 都道府県空手道連盟の選出を受けた者。
- (3) 所属する都道府県に在住または在勤の者。
- (4) 監督については、全日本空手道連盟公認全国・地区審判員と日本スポーツ協会公認空手道コーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4のいずれかの資格を有する者。
- (5) 選手は監督を兼ねることができる。
- (6) 監督、選手を兼ねている者が出場する場合、その競技のみの臨時の監督を当該県から出すことができる。但し、上記(4)の資格を有するものとし、事前に九州地区協議会議長に別紙申請書により申し出る義務を有する。(臨時監督のIDは用意しない)

10. 表彰

各種目(部)の第1位から第3位までの者に、それぞれ賞状と賞品を授与する。

11. 参加料

1人:5,000円 ※出場種目に関係なく1人の参加料。(監督専任者を除く)

※納入後の参加料は返金しない。

※地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申し込み方法

(1) 各県空手道連盟は、参加希望者を取りまとめ参加資格、種目年齢の規定に従い、令和8年2月8日(日)までに申込フォームにて申し込むこと。期限以降の受付は一切行わない。参加料・宿泊料・後夜祭参加費は各県空手道連盟が取りまとめて、参加申込と同時に下記指定口座に納入すること。

◆ 申込フォーム <http://jkfa9.gs-entry.jp/>

◆ 参加料送金先

銀行名: ゆうちょ銀行 店名: 748 普通 口座: 9409555

口座名義: 福岡県空手道連盟

ゆうちょ同士の場合 記号番号17440 番号94095551

- (2) 参加申込み締切り後の選手の交代は、認めない。
※ 出場費は必ず各県連から一括して振り込むこと。

13. 参加上の注意

- (1) 形・組手競技とも選手は、全空連認定の青・赤帯を着用するものとする（帯は各自で用意すること。主催者側では用意しない）。また、組手競技では、危険防止のため全日本空手道連盟指定の安全具（ニューメンホー [VII]、拳サポーター [赤・青]、ボディープロテクター、シンガード、インステップガード [赤・青]、セーフティーカップ「女子は除く」）を各自で用意すること。（シンガード、インステップガードは日本スポーツマスターズ大会に準じ義務付け。）
- (2) 選手の服装は、開会式、競技中、表彰式とも空手衣とするが、監督は全空連検定ジャージとする。
- (3) 選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (4) テーピング等の使用は、大会ドクターに診断を受け主審の許可を得ること。（メディカルカードを大会事務局にて準備します。）
- (5) 事故発生の場合、主催者は応急処置を行い、必要に応じて医療機関に移送するが、その後の責任は負わない。
- (6) 大会選手の大会期間中の偶然かつ急激なケガを補償するため選手各人において別途傷害保険に加入すること。
- (7) 選手は、保険証を持参すること。
- (8) 緊急時対応のため、各県の代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (9) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。
- (10) 胸マークは、各都道府県名を表記した下記規格のものを左胸に堅く縫着すること。
 - ①サイズは、縦20cm×横10cm以内とする。
 - ②文字は、楷書体・黒色・縦書きとする。

14. その他

- (1) 組合せ抽選会 令和8年2月15日（日）
- (2) 宿泊について

ご宿泊が必要な方（役員・審判・選手）は、申込フォームにて申し込むこと

一泊朝食付き 8000円（別途200円宿泊税をフロントで支払い）温泉施設あり

・南福岡グリーンホテル 福岡市博多区寿町3-5-13

・萃豊閣ホテル 福岡市博多区寿町3-5-25

※大会会場より徒歩5分

※宿泊者は大会当日午前より駐車可能、駐車料金は24時間で計算するため大会当日午前より駐車した場合も宿泊利用時と同額となります。

- (3) 後夜祭について

今大会では試合終了後に役員・審判員・選手が一堂に会し後夜祭を開催いたします。

全員で今大会を振り返り大いに盛り上がりたいと思いますので多くのご参加をお待ちしております。

参加者は申込フォームよりお申し込みください。

・日時：令和7年3月14（土）18：30受付、19時開宴

・場所：富士茶房 JR鹿兒島本線 南福岡駅 徒歩5分 萃豊閣ホテル（宿泊ホテル）の隣

・会費：6,000円

各県連事務局へお願い

今回、宿泊及び後夜祭の予約について人数確定を急ぐため宿泊希望者並びに後夜祭参加者の人数（役員・審判員・選手）を1月末までにメールにて福岡県空手道連盟事務局 向井までお知らせください。

メールアドレス : fkf.jimukyoku@gmail.com